

2. 経済ネットワークキング学科

経済ネットワークキング学科には、「地球環境と開発」「地域づくりと福祉」「情報メディア」の3コースがあり、それぞれのコースによって専門教育科目の履修方法が異なる。学生諸君は、いずれかのコースを選択し、履修規程に基づいて単位を修得しなければならない。

【各コースについて】

地球環境と開発コース

このコースでは、日本を含む先進国と発展途上国が、地球という有限の環境の中でどのように共生してゆくのか、そして地球環境と調和した持続的発展をいかに実現していくのかをテーマとして学修・研究する。そのためには理論的な分析だけではなく、先進国の資源多消費型経済の与える影響や発展途上国が直面している諸問題を現場に即して考察し、さらにはボランティアの活躍ぶりや非政府組織（NGO）の役割と課題などについてもしっかりと学ぶことが大切である。したがって、このコースでは、現場での体験学習や調査実習が重視される。

地域づくりと福祉コース

このコースでは、人々の労働と生活の場である地域が直面している問題、地域経済の停滞や自治体財政の逼迫、高齢化などの問題について学び、地域独自の環境や諸条件を活かしながら豊かな生活を実現する地域づくりや福祉のあり方を探求する。財政難と産業構造の急速な変化に直面しながらも、新たな高齢者福祉や産業振興、雇用確保を目指す地域がある。このコースではそうした地域活性化の担い手となる能力の養成も目指してゆく。したがって、現場での体験学習や調査実習が重視される。

情報メディアコース

コンピュータおよびコンピュータ・ネットワークの普及した「情報ネットワーク社会」では、双方向型の情報メディアについての深い理解が求められる。つまり、受け手として無数の情報の中から有用な情報を検索・取得する能力と、送り手として価値のある情報コンテンツ（内容）を作成・発信する能力が不可欠となる。このコースでは、単にコンピュータや情報通信に関わる技術を学ぶばかりではなく、「情報ネットワーク社会」とは何かを理解し、その出現によって生み出される情報倫理などの新たな問題に対する深い洞察力を養成する。

【カリキュラムの構成と履修方法】

科目区分		単位数	備考
学部共通科目	必修科目	2科目 4単位	所要単位数を超えて修得した単位は、選択科目 34 単位以上に算入
	選択必修科目	3科目 6 単位以上 ^{※1}	
学科基礎科目	選択必修科目	5科目 10 単位以上	
専門基本科目	コース別選択必修科目	5科目 10 単位以上	次ページ以下の表★印科目の中より所要単位数を超えて修得した単位は、選択科目 34 単位以上に算入
専門応用科目 専門関連科目	選択科目	34 単位以上 ^{※2}	学部共通科目・学科基礎科目・専門基本科目で、所要単位数を超えて修得した単位を算入
合計		64 単位以上	

※1 学部共通科目のうち「基礎演習 B」は入学年度の後期のみ履修できる（次ページ以降のカリキュラム表参照）。この科目は学部必修科目に準ずる重要な科目であるため、履修を義務付けている。したがって学生が履修登録をする必要はなく、すべての学生が履修登録されている。前期の「基礎演習 A」の評価が「D」または「R」の場合は後期の「基礎演習 B」を履修できないが、「基礎演習 B」の登録は解除しない。そのため当該時限に他の科目を履修登録することはできないうえ、評価は「R」となるので、「基礎演習 A」は極力修得すること。

※2 次ページ以降のカリキュラム表にある「演習 I」から「サマーセミナー(演習Ⅲ)」までの演習科目は、募集期間に「演習 I」（編入生の場合は「演習 II」）に応募して合格した学生のみ受講できる。また合格した「演習 I」または「演習 II」の担当教員が開講する科目しか受講できない。教員によって開講形態は異なるが、開講する科目は年度ごとに一括して履修登録される。

科目区分	授業科目	開講	単位	開講学年				コース			履修方法	履修条件科目 ^{※1}
				1	2	3	4	地球環境と開発	地域と福祉	情報メディア		
学部共通科目	日本の経済	前後	2	○							2科目4単位必修	
	基礎演習A	前後	2	○								
	基礎演習B ^{※2}	後期	2	○							3科目6単位以上 選択必修	コンピュータと情報
	コンピュータ基礎	前後	2	○								
	情報システムの基礎	前後	2	○								
	会社入門	前後	2	○								
	世界の経済	前後	2	○								
学科基礎科目	調査研究入門	前後	2	○							5科目10単位以上 選択必修	
	スタディツアー	集中	2	○								
	現代日本経済	前後	2		○							
	環境・開発問題入門	前後	2		○							
	環境経済の基礎	前後	2		○							
	社会保障の基礎	前後	2		○							
	地域社会問題入門	前後	2		○							
	情報システム	前後	2		○							情報システムの基礎
専門基本科目	アンケート調査入門	前後	2		○			★	★	★	★を付してある コース別指定科目 より 5科目10単位以上 選択必修	調査研究入門
	アンケート調査	通年	4			○				★		アンケート調査入門
	消費者主権の経済学	前後	2			○		★	★			
	フィールドワーク入門（環境・開発）	前後	2		○			★				
	フィールドワーク（環境・開発）	通年	4			○		★				
	フィールドスタディ入門（環境・開発）	前後	2		○			★				調査研究入門
	フィールドスタディ（環境・開発）	通年	6			○		★				フィールドスタディ入門（環境・開発）
	開発経済	前後	2		○			★				世界の経済
	環境・開発問題	前後	2			○		★				環境・開発問題入門
	環境と経済	前後	2			○		★				環境経済の基礎
	企業活動と環境	前後	2			○		★				環境経済の基礎
	NGO・NPOと社会	前後	2			○		★				環境・開発問題入門
	国際協力と援助	前後	2			○		★				世界の経済
	フィールドワーク入門（地域社会）	前後	2		○				★			
	フィールドワーク（地域社会）	通年	4			○			★			フィールドワーク入門（地域社会）
	フィールドスタディ入門（地域社会）	前後	2		○				★			調査研究入門
	フィールドスタディ（地域社会）	通年	6			○			★			フィールドスタディ入門（地域社会）
	地域社会問題	前後	2			○			★			地域社会問題入門
	地域と経済	前後	2			○			★			地域社会問題入門
	地域と行財政	前後	2			○			★			財政の基礎
	まちづくりと市民	前後	2			○			★			地域社会問題入門
	少子高齢社会と社会保障	前後	2			○			★			社会保障の基礎
	医療の経済	前後	2			○			★			経済理論入門
	コンピュータ応用・データベース	前後	2		○					★		コンピュータ基礎、情報システム
	コンピュータ応用・ネットワーク活用	前後	2		○					★		コンピュータ基礎
	コンピュータ応用・プレゼンテーション	前後	2		○					★		コンピュータ基礎
	コンピュータ応用・Webデザイン	前後	2			○				★		コンピュータ基礎、マルチメディア表現と技術
	情報通信ネットワーク	前後	2			○				★		情報システムの基礎
	マルチメディア表現と技術	前後	2		○					★		情報システムの基礎
	情報処理の基礎	前後	2		○					★		情報システムの基礎
	ネットワーク型組織	前後	2			○				★		
	情報倫理とセキュリティ	前後	2			○				★		情報システムの基礎
専門応用科目	経済統計の見方	前後	2	○								
	ジェンダーと経済	前後	2	○								
	公共部門と財政	前後	2		○						財政の基礎	
	専門資格取得指導 ^{※3}	前後	2		○							
	日本の中小企業	前後	2		○						会社入門	
	公会計	前後	2		○						簿記と財務報告A	
	日本経済と政策	前後	2		○						現代日本経済	
情報メディア問題演習	前後	2			○					情報メディア問題入門		

(次ページに続く)

科目区分	授業科目	開講	単位	開講学年				コース			履修方法	履修条件科目 ^{※1}	
				1	2	3	4	地球環境と開発	地域と福祉	情報メディア			
専門応用科目	法情報学	前後	2			○							
	雇用と社会政策	前後	2			○						現代日本経済	
	労働経済	前後	2			○						現代日本経済	
	農業経済	前後	2			○							
	消費情報教育	前後	2			○							
	コンピュータ実践・セキュリティ管理	前後	2			○						コンピュータ基礎、情報通信ネットワーク	
	コンピュータ実践・シミュレーション	前後	2			○						コンピュータ基礎、情報処理の基礎	
	プログラミング技法	前後	2			○						コンピュータ基礎、情報処理の基礎	
	プログラミング演習	前後	2			○						プログラミング技法	
	福祉社会と情報	前後	2			○							
	情報社会と職業	前後	2			○						現代日本経済	
	ベンチャービジネス	前後	2			○						会社入門	
	地方自治Ⅰ	前後	2			○							
	地方自治Ⅱ	前後	2			○							
	演習Ⅰ	後期	2		○								
	演習Ⅱ	通年	4			○							演習Ⅰ
	演習Ⅲ(4)	通年	4				○						演習Ⅱ
	演習Ⅲ(2)	後期	2				○						演習Ⅱ
	演習Ⅳ ^{※4}	後期	2				○						
	サマーセミナー(演習Ⅰ) ^{※5}	集中	2		○								
	スプリングセミナー(演習Ⅰ) ^{※5}	集中	2			○							
	サマーセミナー(演習Ⅱ) ^{※6}	集中	2			○							
	スプリングセミナー(演習Ⅱ) ^{※6}	集中	2				○						
	サマーセミナー(演習Ⅲ) ^{※4}	集中	2				○						
専門関連科目	経済理論入門	前後	2	○									
	経済史の基礎	前後	2	○									
	経営理論入門	前後	2	○									
	現代の企業経営	前後	2	○									
	簿記と財務報告A	前後	2	○									
	簿記と財務報告B	前後	2	○								簿記と財務報告A	
	社会経済学入門	前後	2		○								
	統計学	前後	2		○							経済統計の見方	
	経済英語 ^{※3}	前後	2		○								
	財政の基礎	前後	2		○								
	金融の基礎	前後	2		○								
	マクロ経済学	前後	2		○							経済理論入門	
	ミクロ経済学	前後	2		○							経済理論入門	
	経済原論	前後	2		○							社会経済学入門	
	国際経済	前後	2		○							世界の経済	
	日本の金融システム	前後	2		○							金融の基礎	
	計量経済学	前後	2			○						経済統計の見方	
	経済学史	前後	2			○							
	近代経済学の歴史	前後	2			○						経済理論入門	
	地域経済統合	前後	2			○						世界の経済	
	産業組織論	前後	2			○						経済理論入門	
	国際通貨と国際金融	前後	2			○						金融の基礎	
	アメリカ経済	前後	2			○						世界の経済	
	EU経済	前後	2			○						世界の経済	
	アジア経済	前後	2			○						世界の経済	
	日本経済史	前後	2		○							経済史の基礎	
	西洋経済史	前後	2		○							経済史の基礎	
	近代日本経済史	前後	2			○						経済史の基礎	
	近代西洋経済史	前後	2			○						経済史の基礎	
	財務会計	前後	2		○							簿記と財務報告A	
	経営情報の開示	前後	2		○							会社入門	
企業問題入門	前後	2		○									

(次ページに続く)

科目区分	授業科目	開講	単位	開講学年				コース			履修方法	履修条件科目 ^{※1}
				1	2	3	4	地球環境と開発	地域と福祉	情報メディア		
専門関連科目	経営史	前後	2		○							
	経営戦略の基礎	前後	2		○							会社入門
	マーケティングの基礎	前後	2		○							会社入門
	経営組織	前後	2		○							経営理論入門
	国際経営	前後	2		○							会社入門
	企業財務の基礎	前後	2		○							
	日本経営史	前後	2		○							経営史
	経営管理	前後	2			○						経営理論入門
	人事管理	前後	2			○						会社入門
	マーケティング	前後	2			○						マーケティングの基礎
	コーポレート・コミュニケーション	前後	2			○						会社入門
	流通システム	前後	2			○						マーケティングの基礎
	財務諸表分析	前後	2			○						簿記と財務報告A
	応用財務会計	前後	2			○						財務会計
	原価計算	前後	2			○						簿記と財務報告A
	予算管理	前後	2		○							簿記と財務報告A
	コンピュータ会計	前後	2			○						簿記と財務報告A
	フィールドワーク入門（企業）	前後	2		○							
	フィールドワーク（企業）	通年	4			○						フィールドワーク入門（企業）
	フィールドスタディ入門（企業）	前後	2		○							会社入門、調査研究入門
	フィールドスタディ（企業）	通年	6			○						フィールドスタディ入門（企業）
	証券投資分析	前後	2			○						金融の基礎
	リスクと保険	前後	2			○						
	日本の経済思想	前後	2			○						経済史の基礎
	社会経済思想	前後	2			○						経済史の基礎
	生産管理	前後	2			○						会社入門
	組織行動	前後	2			○						会社入門
	研究開発マネジメント	前後	2			○						会社入門
	消費者と広告	前後	2		○							マーケティングの基礎
	企業監査	前後	2			○						簿記と財務報告A
	税務会計	前後	2			○						簿記と財務報告A
	国際会計	前後	2			○						財務会計
	日本経済特別演習	前後	2			○						
	金融システム特別演習	前後	2			○						
	国際経済特別演習	前後	2			○						
	経営特別演習	前後	2			○						
	会計特別演習	前後	2			○						
	経済学特論 ^{※3}	前後	2	○								
	経営学特論 ^{※3}	前後	2	○								
	会計学特論 ^{※3}	前後	2	○								
	職業指導	通年	4			○						
	憲法	通年	4		○							
	民法Ⅰ	前後	2			○						
民法Ⅱ	前後	2			○							
商法Ⅰ	前後	2			○							
商法Ⅱ	前後	2			○							
政治学概論	前後	2	○									
国際法の基礎	前後	2		○								
国際紛争処理法	前後	2				○						
国際政治A	前後	2		○								
国際政治B	前後	2		○								
日本史概論Ⅰ	前後	2	○									
日本史概論Ⅱ	前後	2	○									
東洋史概論Ⅰ	前後	2	○									
東洋史概論Ⅱ	前後	2	○									
西洋史概論Ⅰ	前後	2	○									

(次ページに続く)

科目区分	授業科目	開講	単位	開講学年				コース			履修方法	履修条件科目 ^{※1}
				1	2	3	4	地球環境と開発	地域と福祉	情報メディア		
専門関連科目	西洋史概論Ⅱ	前後	2	○								
	社会学A	前後	2			○						
	社会学B	前後	2			○						

○で示す開講学年で履修することが望ましい。ただし、履修学年に制限がない限り、当該学年以降でも履修することができる。

※1 履修にあたって、単位修得が条件となる科目のこと

※2 1年次での履修登録必須。「基礎演習A」を修得済であること。入学初年次のみ履修できる。

※3 () 内のテーマが異なれば複数履修可

※4 「演習Ⅲ」を履修登録していること

※5 「演習Ⅰ」を履修登録していること

※6 「演習Ⅱ」を履修登録していること